

令和6年10月7日

東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所

令和6年度 第1回東北港湾の技術ビジョン検討委員会を開催しました

仙台港湾空港技術調査事務所では、東北港湾を取り巻く情勢や課題の変化を踏まえ、東北港湾ビジョンの実現と地域が抱える技術的問題やニーズへの対応を目指して「東北港湾の技術ビジョン」を策定するため、令和6年度 第1回東北港湾の技術ビジョン検討委員会を9月26日（木）に開催しました。

東北地方の港湾は、東日本大震災からの復興、東北の地方創生、グローバル化の進展への対応など広域的視点からの取組みを支えるため、国内外の海上輸送の結節点という港湾の特性を十分に発揮できるように港湾における技術課題の克服に向けた取組みが求められております。

東北港湾を取り巻く情勢や課題の変化を踏まえ、東北港湾ビジョンの実現と地域が抱える技術的問題やニーズへの対応を目指して「東北港湾の技術ビジョン」を策定するため、令和4年度から東北港湾の技術ビジョン検討委員会を設置し、令和6年度に「東北港湾の技術ビジョン」を策定する予定です。

令和6年度第1回東北港湾の技術ビジョン検討委員会の開催概要は下記のとおりです。

記

1. 日 時：令和6年9月26日（木）13：00～15：00
2. 場 所：国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 AB 会議室
（仙台市青葉区本町 3-3-1 仙台合同庁舎 B 棟 9 階）
3. 議事内容：別紙1のとおり
4. 構 成 員：別紙2のとおり

〔発表記者会〕宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所

副所長：鬼嶋 充 調査課長：長峰 亮

TEL：022-791-2116（直通） E-Mail：pa.thr-i-gicho@mlit.go.jp
（※●を@に変えてください。）